

## サバイバルキャンプ 生きる力を鍛える

慣れない手つきで食事の準備



3月30日(土)、31日(日)の両日、サバイバルキャンプが行われました。サバイバルキャンプは電気、水道、トイレなど普段当たり前のもので整っていない状態で行う1泊2日のキャンプです。決められたプログラムなどなく、自分たちですべて考えて行動します。今年は途中で雨が降るなど、とても過酷なキャンプでしたが、2日間を終えた参加者達はたくましくなったように見えました。

## 渡良瀬遊水地クリーン作戦 みんなの遊水地をきれいに

練習前にクリーン作戦に参加した板中野球部



4月13日(土)、渡良瀬遊水地を囲む板倉町、栃木市、小山市、野木町、古河市、加須市の各所で、一斉に渡良瀬遊水地クリーン作戦が実施されました。板倉町の担当区域では、スポーツ少年団や、企業、一般参加者も含め11団体110人ものかたが参加しました。参加した小浜和樹さん(東小6年)は「きれいになってうれしいけど、ごみを捨てる人がいなければもっといいのに」と話してくれました。

## 児童館サッカー 楽しくボールを追いかける

4月13日(土)、板倉町児童館で児童館リーグ(Jリーグ)と題してサッカー遊びが行われました。当日集まった子ども達が2つのチームに分かれ、児童館の庭に作られたサッカー場で楽しくボールを追いかけてました。

嶋田舜さん(西小4年)はみごとにゴールを決め「サッカーをするのはたまにだけど、すごく楽しい。またゴールを決めたい」と楽しそうに話してくれました。



力を合わせてボールを取りに

## 春のさくらウオーク 満開の桜を満喫

4月7日(日)、総合老人福祉センターをスタート&ゴールにして、春のさくらウオークが行われました。7kmのスタンダードコースに99人、11kmのチャレンジコースでは38人、合計137人のかたが参加し、心地よい汗を流しました。今年は天候に恵まれ、桜シーズン真っ盛りのウオーキングとなりました。特に群馬の水郷から八間樋橋の間は美しい桜を見ることができました。



満開に咲く桜の下でのウオーキング

北小の校庭に咲く桜の前で記念撮影



## 小学校入学式 入学おめでとう

4月8日(月)、町内の各小学校で入学式が行われました。今年の新1年生は88人(東小30人、西小32人、南小13人、北小13人)でした。南小と北小学校での入学式は、今年が最後となります。

北小学校では入学式を終え、教室で先生のお話を聞いた後、校庭に出て満開の桜の下で、記念撮影が行われました。また、南小でも名前を呼ばれ元気に返事をする姿を見ることができました。それぞれの学校で、みんな翌日からの学校生活を楽しみにしていました。

名前を呼ばれ元気よく返事ができました(南小)



受付をすませて、上級生に名札を付けてもらいました(北小)



自分の名前を見つけて思わず笑顔(南小)



入学式を終えて、先生と一緒に教室へ(北小)